



令和2年度 企画展

日本一小さな考古館

有年考古館開館

70

周年記念展



会期 令和2年 9月30日 ~ 令和3年 1月11日



日本一小さな考古館

70

有年考古館開館70周年記念展



子どもたちへの歴史解説



有年考古館と松岡秀夫氏

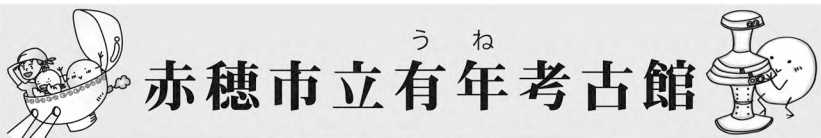
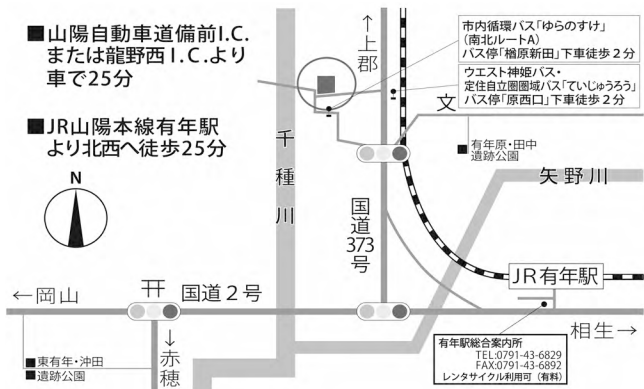
昭和 25 (1950) 年 10 月に松岡秀夫氏によって創設された有年考古館は、令和 2 (2020) 年 10 月にいよいよ開館 70 周年を迎えます。

長い歴史の中で、創設者の松岡秀夫氏は当館を拠点に文化財の展示や収集、研究調査、講演会や文化財保護活動など、さまざまな活動を行いました。

こうした活動により当館は播磨地域のみならず、兵庫県の考古学・博物館の先駆となりました。松岡秀夫氏の地道な活動により、多くの遺跡や文化財が保護されるとともに、地域の人々の文化財への関心も高まってきました。

赤穂市立となった現在でも、資料の収集保管、展覧会や講演会、周辺に点在する多くの遺跡・史跡の見学の拠点として、当館は活動を続けています。

今回の展示では開館 70 周年の節目に、改めて有年考古館の歴史と創設者である松岡秀夫氏の活動を振り返り、当館のあゆみを振り返ります。



〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488 **入館無料**

- 休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年末年始(12月28日~1月4日)
- 開館時間■ 午前10時~午後4時(入館は午後3時30分まで)
- Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索!
- Mail■ kyosyogai@city.ako.lg.jp